

た の わ く



そろばん教室NEWS

2024年10月号

携帯 080-8333-7799

MAIL:tanowaku.soroban@gmail.com

保護者様用 LINE@ : @558cjdea

生徒用 LINE : 右の QR コードで検索



↑生徒用  
辻

10月の予定

塾内検定試験・塾内暗算検定試験 (4級以下)	23日(水)24日(木)
上記申し込み締め切り	17日(木)
日商日珠連検定	27日(日)
祝日と5週目の休み	14日(月)29日(火)30日(水)31日(木)

SA ラボは、16日23日の予定です。30日(水)は17時半からのみ開けます。中高生の生徒さん、よろしければお越しください。

検定合格おめでとう！

全珠連 (暗算)

初段 山代健太

2級 静梨奈・加藤栞里

3級 岡田心夏

フラッシュあんざん

五段 林真央 (中3)

7級 久野史翔 (小2) 8級 荒木ことは (小1)

15級 平井葉太郎 (年長)

全珠連 (珠算)

準参段 森藤映美

アバカスサーキット (304戦) (UPのみ)

(F1) 岡本陸 196点(+4) 福永美央 128点(+11)

一ノ本紘輔 106点(+5) 森瑞月 87点(+11)

滝澤優奈 78点(+3)

塾内 (暗算)

4級 馬場陽花

5級 梅田大馳

(F2) 川崎ひとは 154点(+10) ←全部できたら F1へ

馬場陽花 122点(+8) 小岩想 76点(+4)

安村太希 69点(+4)

塾内 (珠算)

7級 山代菜々美・川口柊羽

いつも、教室の運営にご協力頂き誠に感謝しております。

9月も下旬になりましたが毎日暑いですね(;^\_^A

体調に気を付けて今月も頑張りましょう。

さて、この時期は通信大会と日商検定と全珠連検定がある、1年の中でも忙しい時期です。申込みの締切が終わって、各団体に申込をしたあとも、間違いがないか何度も確認し、間違えている夢を見て飛び起きることもあります(笑)なぜ、大変なのに検定だけでも3種類取り扱っているのか…それは、生徒さんのためにいいと思うからです。

ただ、保護者様には分かりにくくて申し訳ないなあと思ったりもしますが、1種類しか受けられないよりはいいくらいに思っただき、生徒さんに任せてあげてください<(\_)\_>

先月号に書きましたが、塾内大会の際、医学部を受験する高校生の方に講師になっていただき、講習会も行った時に、そろばんの好きなところを1分間で思い付く限り書いてくださいとのお題の時、私は色々書きましたが、その中の一つに「新しいことを次々学ぶことに意義がないこと。十分極めることに意義があること」と書きました。例えば、学校の学習では、十分に理解をしていなくても、次々と新しい単元に進みます。学年も自動的に上がっていきます。(高校生は赤点を取ると留年ですが、基本は上がります)けれども、そろばん(暗算)は、十分に力が付いていなければ次に進むことはできません。だからこそ、苦手を克服することもできますし、達成するために必要な努力の仕方を学べます。学校では決して得られない経験をすることができるのです。ですので、どうか直ぐに成果が出ないことを、先に大人の方が諦めないでください。必ず、絶対にやってくる「私成長してる？出来るようになってる？ここが限界？全然レベルアップできていないのでは？」と感じる瞬間。いつくるかは個々によって違いますし、1度だけではないでしょう。でも、諦めなければ、苦しいながらも楽しみを見つけられていれば、絶対に見えてくる、その次に見える景色を見せてあげたい！と心から思うのです。辛いだけの努力は実りません。上手くなりたい気持ちや、好きな気持ち、大変だけど楽しい気持ちや、上手くなっていく自分、努力している自分が好き、そんな努力は実ります。

言ってやらせるのは『小さいうちは簡単』です。でも先生、言わないとやらないんです。持ち物も親が用意しないとダメなんです。よく耳にします。仰ることは分かります。でも、言うてはダメなのです。用意してはダメなのです。保護者様はご自身との戦いかと思います。辛いですよ？よく分かります。本当に辛いのです。でも、お子さんが自立しない方が後々辛いのです。そして、そういうお子さんは残念ながら意欲もなかなか持てません。やれと言われて嫌々するより、自らしよう！と思ってする方が、何倍いえ、何百倍身になることか！いいんです。しなくて怒られたら。と言えなくなったから世の中おかしくなったのですが、本当はしなくて忘れ物して外で怒られたらいいのですが、今は…どうするのが正解かは難しいですが、言うてはダメ、用意してはダメは変わらないと思います。外で叱ってくれる方を大事にして、お家は出来るだけ穏やかに安全地帯にしてあげることが、本当は理想です。怒る時はできるだけ短くにしていただき、ご家庭はできるだけ平和な時間を多く作ってください。そうすると、外で頑張る力が湧いてきます。今、世の中では外を安全地帯にしているお子さんが余りにも増えてしまっているのです。本来外は戦わなくてはいけません。

私は、そんなに立派な母親ではありませんので、指導者の講習会は教える者として勿論だと思って参加しておりますが、親として役に立つ講習会もよく参加しております。本当にここ3年で変わってしまい、先生になりたい方も、またまた減ってしまいました。例えばですが外で我が子が叱られてもなんとも思いません。寧ろ、私にできないところを育てて頂き感謝しかないという方が昔より減っている現状は、世間で言われているようにご承知の通りでございます。全く考え方が違い、うちの子を怒ってくれるなという方が増えていることもご存知の通りでございます。例えば私は、我が子には一本筋の通った人間になって欲しいので、学校先生がおっしゃることと私が家で言うことが同じだった、もしかして事前に打ち合わせしたのでは？と例え冗談だとしても我が子から言われた時はガッツポーズをするほど嬉しいですし、例え外で叱られたとしても、大して子育てに自信がない私には感謝しかありません(笑)私はどこにでもいるただの大人ですが、いいことと悪い事だけは区別できること、生

徒さんが好きで、どこかで褒めてもらう得ると自分が褒めてもらうより嬉しいことだけは自信があります。やる時はやる、そんなお子さんに生徒さん全員が育って欲しいと思いますので、保護者様は苦行ですが、やりなさいは我慢されること、荷物の準備をされないことを強くおすすめします。小さい頃から、例え小さいことでもいいので自分のことには責任を持つように導かれることをお勧めいたします。進学校の子が良く言う、勉強しろと言われたことはありません。は嘘ではないと思います。

夏合宿に少し参加しておられた他塾の高3の生徒さんが、早稲田大学と立命館大学に指定校推薦が決まったようです。選考で他の方とどちらかという局面になったとき、大学側から、そろばんされてる方の方でと言われたそうです。今は大学受験の推薦も、学校側系と自己推薦系がありますが、自己推薦系はほとんどの場合併願も OK ですし、指定校推薦は余程のことがない限り合格しますので、長く続けた生徒さんは是非使えるものは使ってください。

見取暗算に新しいものをプラスしました。夏休みの朝練に使用したものです。

朝は数学、夜は暗記物。とお聞きになったことがある方も多くいらっしゃると思います。それを朝練だけではなく、授業にも応用し、段位や級位の見取暗算の前に、その新しいプリントを入れることにしました。

新しいことをすると、嫌がる子や新しいことを覚えられない子（今回でしたら順番）もいますが、ほぼ全員が楽しそうにしてくれます。効果も少しずつ表れている生徒さんもいて嬉しく思います。皆が上手くなってくれるよう、これからも試行錯誤を繰り返して、進化していきたいと思います。

今月は、アバカスサーキットのご案内を対象の方全員に同封しています。対象は6級練習生以上です。

毎回、ほぼ全員の方のお申込みがあります。アバカスサーキットは大変いい教材です。

私は、生徒さんによくお伝えしていますが、【大会はなりたい自分になるために】ここまでは出来るようになりたいと思うところまで穴埋めするように伝えています。

F1以上の生徒さんには、今まではある程度生徒さん任せでしたが、段位級位によって、ここまでは暗算と決めて取り組むようにしてみました。その代わりお直しは3回までは頑張るけど、4回目からはしてもしなくてもどちらでもいいとし、おしい時はヒントもよりお直しがやりやすいように伝える方法に変えました。暗算でできる桁幅も徐々に伸びていくものと思っています。検定練習ではいつも同じレベルの練習となりますので、お申込みされたことのない方も是非お申込みお待ちしております。

今月もよろしく願いいたします。